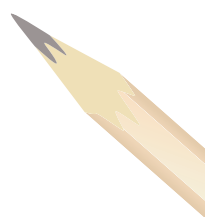
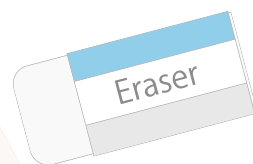


平成24年度 遠野市の予算について



平成24年度遠野市予算概要

もっと知りたい！ 遠野の予算



遠野市長
本田 敏秋

活力のあるまちへ 遠野の元気発進予算

平成24年度は「遠野の元気発進予算」をキャッチフレーズに、総額188億5,200万円の予算としました。

4月にオープンした「観光交流センター旅の蔵遠野」と「まちおこしセンターあすもあ遠野」を中心とした観光施策の充実のほか、7月に供用開始する「総合防災センター」を拠点に、防災設備の充実や、自主防災組織の活動を支援し、市民協働による防災力の強化を図ります。

また、来年4月の開校に向けた新しい中学校の環境づくりや、総合食育センターを整備し、子どもたちをはじめとした市民の食育環境を整備するなど、遠野の元気を発進するさまざまな事業を組み立てました。

さらに柳田國男没50年事業や馬事振興など市の特色を生かした施策をはじめ、中学生への医療費給付事業などの新たな取り組みで皆さまの生活の充実と活力あるまちづくりを推進します。

予算の基礎知識編

はじめに

予算は、市民の皆さまに納めていただいている税金から作られており、生活に深くかかわっています。その予算書は難しい言葉だらけで、分かりづらいもの。そこで難しい表現をなるべく使わず、予算のポイントをわかりやすく冊子としてまとめました。

質問1
予算とは何ですか？

答え

予算とは1年間(4月～翌年3月)の収入(入ってくるお金)と支出(使うお金)を見積もることです。

新しい年度※が始まる前に、1年間でどのぐらいの収入があるのか、そしてその1年間の行政サービスをどのようにするかを計画し、必要なお金を見積もります。予算書には、これから1年間のお金の使いみちが記されています。※市役所などの行政機関では、4月から翌年3月までの1年間で「年度」と言います。

質問2
予算はだれが、どのように決めるのですか？

答え

市長が予算案を作ります。作った予算案は市議会にて調査・検討(審議)され、決められ(議決)します。

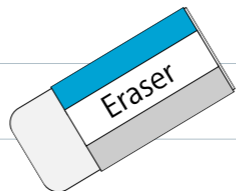
遠野市役所のそれぞれの仕事をする部署は、市民の皆さまの意見などを聴き、1年間の行政サービスを考えます。市長はその部署の案を自分の考えにそって予算案にまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案を調査したり、検討したりして、市議会の議決により予算を決めます。

質問3
一度決めた予算は変えることはできますか？

答え

変えることができます。予算を見積もる時に予測できないことが起きる場合もあるからです。これを補正予算と言います。

台風やゲリラ豪雨などの自然災害、大雪による除雪作業などに対応しなければならないときは、予算を変える必要があります。この場合も、予算を決めるときと同じく市長が予算を変える予算案をつくり、市議会に提案し、決められます。



質問4

予算にはどのような種類がありますか？

大きく分けて3つあります。

一般会計予算

市の予算といえば、一般的に「一般会計予算」のことを言います。教育や福祉、道路の整備など、基本的な仕事をするための予算です。主な収入源は皆さんからいただく市税や国・県からの交付金などです。

特別会計予算

特定の目的のための会計予算で、国民健康保険料などの収入により事業を行います。そのため一般会計とは別に収入と支出を計算します。遠野市には8つの特別会計予算があります。※下図詳細

公営企業会計予算

民間企業と同じように、事業を行い収益をあげて運営している予算です。遠野市では水道事業会計予算があります。※下図詳細

特別会計予算 82億725万円

特別会計名	予算額
国民健康保健(事業勘定)	34億4,474万円
国民健康保健(直営診療施設勘定)	1億8,063万円
後期高齢者医療	2億8,122万円
介護保険(保健事業勘定)	29億9,328万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	1,390万円
ケーブルテレビ事業	5億1,356万円
農業集落排水事業	8,054万円
下水道事業	6億9,942万円

公営企業会計予算

遠野市の水道に関係する仕事で、収入が7億1,668万円で、支出が6億7,359万円の予算です。このほか財産に関係のある収入が3億1,227万円、支出が5億2,563万円あります。



今年の予算の特徴

来年4月にせまった中学校の再編、総合食育センター整備による食育の推進など、未来の遠野を担う子どもたちへの教育環境づくりに重点を置いています。また駅前の各種施設整備による観光の充実、震災の教訓を生かした防災力の向上などの予算も大きな割合を占めます。このほか農業などの一次産業にも力を入れ、全体のバランスを考えた予算となっています。

質問5

遠野市の現在の貯金と借金の様子を教えてください。

過去2年の貯金と借金は下図のとおりです。貯金額を9億円増やした理由は、これからさまざまな施設などの整備・補修にたくさんのお金が必要になると考えたからです。借金が増えた理由は、遠野中学校やほかの施設の整備に大きなお金が掛かったためです。

	貯金 (一般会計の基金)	借金 (一般会計の市債)
平成22年	40億7,069万円	196億5,200万円
平成23年	49億7,527万円	212億6,000万円
平成24年	49億5,000万円	220億3,900万円

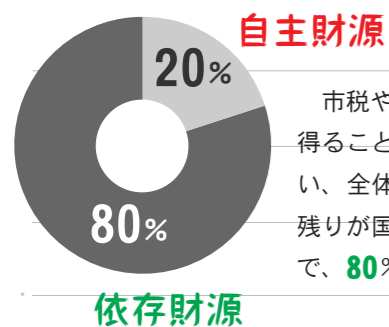
24年度は見込み額

収入編

遠野市の一般会計予算(歳入)

市の主な収入には、市税や国と県からの交付金、銀行などから借りるお金などがあります。

内 訳	説 明	金 額	
①市 税	皆さまから納めていただいているお金	23億500万円	} 自主財源
②繰入金・諸収入	基金(貯金)などを取り崩したお金	15億2,300万円	
③地方譲与税・地方消費税交付金・地方交付税	皆さまが国に納めているお金の一部	88億4,100万円	} 依存財源
④国や県からの支出金	皆さまが国や県に納めているお金の一部	34億6,600万円	
⑤市 債	銀行などから借りたお金	27億1,700万円	
合 計		188億5,200万円	



市税や貯金の取り崩しなど、市が自ら得ることができる収入を**自主財源**といい、全体の**20%**(表中①②)を占めます。残りが国などから補助される**依存財源**で、**80%**(表中③④⑤)となっています。

※上図と下図の表中番号は対応しています!

年間収支500万円の家計の家計簿に例えると...

収入源	金額
①基本給与	61万円
②預金の取り崩し	40万円
③親からの仕送り	235万円
④親からの特別な仕送り	92万円
⑤銀行からの借り入れ	72万円
合 計	500万円

★収入の特徴

今年度の遠野市の「自主財源」は1億7,200万円減の38億2,800万円。国などからの補助による「依存財源」は、1億3,000万円減の150億2,400万円となっています。

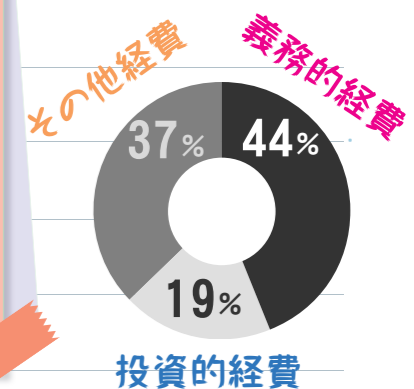
市税(皆さまから納めていただいているお金)は企業などからの税金や市たばこ税が増えるため、前年度に比べ9,300万円増額しています。地方交付税(皆さまが国に納めているお金の一部)は、国の計画などの影響で2億5,400万円の減少。市債(借金)は、遠野中学校の改築・整備が、23年度予算に前倒しになったことなどから5億4,600万円減少しています。

支出編

遠野市の一般会計予算(歳出)

市の主な支出は、教育や福祉、医療など市民の皆さまの暮らしのためのものや、道路整備、災害に対応するための分野に使われています。

内 訳	説 明	金 額	
①人件費	市職員の給料などにかかるお金	32億7,300万円	} 義務的経費
②扶助費	生活保護、障がい者の支援、福祉や医療にかかるお金	26億9,000万円	
③公債費	過去の借金(収入編の⑤市債)の返済にかかるお金	23億3,600万円	} 投資的経費
④普通建設事業費	道路の建設や学校などの建て替えやその補修などにかかるお金	35億4,200万円	
⑤災害復旧事業費	自然災害などの復旧にかかるお金	4,000万円	
⑥物件費	光熱水費、消耗品などにかかるお金	31億6,500万円	} その他経費
⑦補助費等	市が加入している事務組合などに納めるお金	15億6,600万円	
⑧繰出金	特別会計予算(P3)などに出すお金	15億5,200万円	
⑨積立金など	貯金(各種基金への積立)などのお金	6億8,800万円	
合 計		188億5,200万円	



※上図と下図の表中番号は対応しています!

年間収支500万円の家計の家計簿に例えると...

払うお金	金額
①食費	87万円
②医療費	71万円
③借金の返済	62万円
④⑤家の増改築	95万円
⑥⑦光熱費、消耗品など	126万円
⑧⑨子供への仕送り貯金など	59万円
合 計	500万円

表中①②③は、生活していく中で必ず使わなくては暮らしていけないお金のため、**義務的経費**(全体の**44%**)と呼ばれています。表中④⑤は私たちが利用する建物の整備、また、雨や雪、地震などの災害に対応するお金の、**投資的経費**(全体の**19%**)と言います。その他、電気や水道などの料金、消耗品、貯金などにかかる**その他経費**は全体の**37%**を占めています。

★支出の特徴

人件費は、職員数が減ったため、前年度と比べ9,500万円減少しています。また、扶助費は子どものための手当や、障がい者の自立支援などの事業の減額により、7,800万円減少しています。普通建設費は総合防災センターが完成するため3億1,500万円減少しています。その他物件費などが2億3,300万円増加しています。

主な事業を紹介します

自然を愛し 共生するまちづくり



★**稲荷下第二地区土地区画整理事業費**…3億7,100万円

稲荷下第二地区の道路や水路、上水道などの整備を行います

★**消防救急無線デジタル化整備事業費**…1億4,100万円

緊急時に迅速な出動態勢を指示する設備を総合防災センター内に整備するほか、消防救急無線のデジタル化を目指します

★**生活再建住宅支援事業費**…3,100万円

東日本大震災で被災した住宅へ工事費を補助します



健やかに 人が輝くまちづくり



★**ICT健康づくり事業費**…4,400万円

インターネットを活用した「健康づくり事業」などで、市民の皆さまの健康づくりを推進します

★**周産期救命スタッフ養成などの事業費**…3,200万円

妊婦や新生児の救急搬送、蘇生法の講習などを行います

★**中学生医療費給付事業費**…400万円

医療費自己負担分の2分の1給付を、中学生まで拡大します



活力を創意で築く まちづくり

★**地域活性化雇用創出事業費**…1億7,100万円

市内の雇用拡大のため、雇用創出事業を継続します

★**公共牧場再編整備事業費**…7,900万円

畜産振興の拠点となる公共牧場の草地や飼料畑を造成します

★**馬事振興ビジョン推進事業費**…600万円

「馬産地遠野」を生かしたイベントなどを実施します



ふるさとの 文化を育むまちづくり

★**総合食育センター整備事業費**…10億8,100万円

心と体の健康や夢を育む食づくりのため、来年4月から利用開始に向け、整備を進めます

★**柳田國男没50年記念事業費**…1,200万円

『遠野物語』の著者・柳田國男の業績を再検証するフォーラムや特別展などを開催します

★**遠野遺産認定事業費**…430万円

地域で大切に守られている文化を認定し、保存・活用します



★**復興支援事業費**…2億9,100万円

沿岸被災地の地域づくりサポートや献本活動など文化による復興支援などで、後方支援活動を進めます

★**管財一般事務費(庁舎整備基金積立金)**…1億円

今後の市庁舎のあり方を検討し、将来の庁舎整備のため積立(貯金)をします

★**市民協働推進事業費**…6,300万円

地域活動をサポートする地域活動専門員を配置し、地域課題の解決を後押し。市民協働による特色ある地域づくりを推進します

みんなで考え 支え合うまちづくり



★新しい 充実させた 主な事業★

わらすっこの居場所事業費

…1億1,100万円

児童館や児童クラブなど、放課後活動をサポートします。



防災広場整備事業費

…3,900万円

7月に業務をスタートする総合防災センターの隣接地に、ヘリポートと防災訓練のための広場を整備します。



遠野市立中学校

再編成事業費…1,000万円

来年4月に新設する中学校の校歌や校章など、開校に向けた体制整備などをします

主な施設の連絡先

遠野市役所とびあ庁舎



〒028-0522 新穀町 1-11
TEL 62-2111
FAX 62-3047
戸籍、保険、税金などに関する窓口。
その他、市役所業務全般部署など

遠野市役所西館



〒028-0592 東館町 8-12
電話 62-2111
FAX ㊟62-9422 ㊟2789 ㊟1542
㊟子育て支援、㊟教育などに関する窓
口。その他、㊟水道事務所など

遠野地区合同庁舎



〒028-0525 六日町 1-22
電話 62-2111
FAX 60-1523
農業、建設、環境などに関する窓口。
その他、県の出先機関など

遠野健康福祉の里



〒028-0541 松崎町白岩字薬研淵 4-1
TEL 62-5111
FAX 62-1599
医療、保健、介護や福祉などに関する
窓口。市営診療所、助産院など

まちおこしセンター



〒028-0522 新穀町6-1
TEL 62-2111
FAX 63-1124
商工、雇用、観光、交流などに関する
窓口。その他、遠野商工会など

市民センター



〒028-0524 新町1-10
TEL 62-4411
FAX 62-3302
市民協働、生涯学習、スポーツなど
に関する窓口

図書館・博物館



〒028-0515 東館町 3-9
TEL 62-2340
FAX 62-5758
本の貸し出しや郷土資料の収集、研
究、保存、展示など

遠野文化研究センター



〒028-0523 中央通り1-11
TEL 60-2800
FAX 60-1055
遠野の文化などの調査・研究機関。
遠野物語研究所事務所など

宮守総合支所



〒028-0392 宮守町下宮守29-77
TEL 67-2111
FAX 67-2157
総合窓口、宮守地域の振興などに
関する業務。議会事務局など

消防庁舎



〒028-0541 松崎町白岩 16-31-2
TEL 62-4311
FAX 62-2271
消火活動、消防団の取りまとめなど

畜産振興センター



〒028-0555 土淵町土淵22-28-14
TEL 60-1510
FAX 60-2437
畜産などに関する窓口

森林総合センター



〒028-0502 青笹町中沢8-1-8
TEL 62-0631
FAX 62-0632
林業などに関する窓口

平成24年度遠野市予算概要
「もっと知りたい!」 遠野の予算

発行/遠野市 編集/経営企画部
〒028-0592 岩手県遠野市東館町 8-12 TEL 0198-62-2111 FAX 0198-62-3047
ホームページ/ <http://www.ci.ty.tono.iwate.jp/> E-mail: tonocity@tonocity.com
印刷/遠野コロニー